

科目名 (科目番号)	情報処理Ⅱ (083731)	教員名 石井 徹	学科等	共通	選択	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			石井研究室	
授業概要	実践データ処理を学び、レポート作成のための力をつけるための授業を行います。そのためのWord&Excelの応用力の強化を目指す。また、Excel VBAによる作業の自動化の基礎を身につける。さらに、コンピューターやインターネットを利用する際に最低限知っておくべき情報セキュリティと情報モラルの基礎知識を身につける。情報の収集・加工・分析によって情報を活用し情報を伝達する力をつけることを目標としています。関係する垂直軸:情報の組織化						
準備学習	準備学習ポイントを参考に毎回1時間前後の予習または復習をする						
授業計画	回	授業内容	行動目標				
	1	情報セキュリティとモラル	到達目標:確かな情報を取得できるようにすること、情報モラルを理解する 学習内容:SNSの利用方法、著作権の侵害やネット上のトラブル防止について学ぶ				
	2	データ処理の基礎	到達目標:相対参照、絶対参照について理解する 学習内容:数式や関数の利用方法について復習する				
	3	関数の利用1	到達目標:さまざまな関数の基本的利用とその応用ができるようにする 学習内容:カウント関数や概数を求める関数について学ぶ				
	4	関数の利用2	到達目標:セルから特定の文字を抜き出す方法や関数のデータベース的利用を学ぶ 学習内容:LEFT関数やVLOOKUP関数について学ぶ				
	5	関数の利用3	到達目標:データベース関数を理解する 学習内容:リストの利用、DMAX関数などを学ぶ				
	6	中間まとめ実技試験	到達目標:まとめ試験で基準点以上が取れるようにする 学習内容:Excel関数の実技試験を行う				
	7	データの集計	到達目標:並び替え機能、オートフィルターを正しく利用できるようになる 学習内容:データ処理機能を学ぶ				
	8	データベース処理	到達目標:必要なデータが自在に抽出できるようにする 学習内容:データ処理機能を学ぶ				
	9	ピボットテーブル	到達目標:クロス集計を理解し分析できるようにする 学習内容:ピボットテーブルについて学ぶ				
	10	マクロ	到達目標:Excelのマクロ機能が使えるようにする 学習内容:データ処理を軽減する方法を学ぶ				
	11	グラフ機能を利用した分析	到達目標:パレート図や単回帰分析の意味を理解し利用できるようにする 学習内容:実際のデータを使用してデータの整理と分析の仕方について学ぶ				
	12	さまざまな関数の複合的利用	到達目標:Excel機能を使って作業効率を高める表がつけられるようにする 学習内容:さまざまな関数の複合的利用方法について学ぶ				
	13	作業グループとさまざまなグラフの利用	到達目標:グラフを利用してわかりやすいレポート作成をマスターする 学習内容:さまざまな関数の複合的利用とワードの連携について学ぶ				
	14	基礎統計処理の利用	到達目標:実践的なデータを加工し活用できるようになる 学習内容:さまざまな関数、さまざまなグラフとワードの連携について学ぶ				
15	期末まとめ実技試験	到達目標:期末まとめ実技試験で基準点以上が取れるようにする 学習内容:期末まとめ実技試験を実施する					
成績評価の方法・基準	定期試験(70%)、課題(30%)						
教科書	30時間アカデミック Excel2016/2013	飯田慈子、米沢雄介、岡本久仁子		実況出版			
参考図書							
教員からのメッセージ	エクセルとワードを利用して、実践的なレポートが作成できるようにすることが主な目標です。						